

株式会社 ジェイ・オー・ エヌ・七二

代表者:代表取締役 鈴木 勝

所在地: 〒319-1725

茨城県北茨城市関本町富士ヶ丘922-5

●資本金:3,500万円

●従業員数:53名

●電話番号:0293-46-7300

●FAX番号:0293-46-7301

連絡担当者:自然エネルギー事業部
事業部長代理 千葉 正治

ホームページ <https://jon72.co.jp/>

主な事業・営業品目

当社は、繊維強化プラスチック(FRP)という優れた素材を活かした「ものづくり」の会社であり、1972年に茨城県北茨城市で創業しました。工場は北茨城市に2か所、海外では中国広東省珠海市とベトナムダナン市に100%出資子会社があります。

当社の営業技術部は設計や開発も兼ねており、お客様からの技術的な相談に対し、迅速に対応できる体制が強みです。これからも市場のニーズに応える「提案型企業」を目指します。繊維強化プラスチック(FRP)品の設計・製造・販売の他、風力発電FRP設備などの保守も行っています。



シリコン型を併用した真空成形法による試作



超軽量飛行機主翼の製造風景



中郷工場

主な製品・技術等

多種多様なFRP製品を手掛けていますが、主力製品は、画像診断装置(CT・MRI・レントゲン装置)筐体、及び診断テーブルの製造であり、MRIやCTのトップメーカーに納入させていただいております。風力発電分野では国産の5MW風力発電設備の大型FRP部品の設計支援及び製造を委託され、期日通り23基を完納した実績があります。

医療機器、鉄道車両、特殊車両、住宅設備、薬品タンク、気象観測装置、分析装置のカバー等、

また、保守の分野では、国内外での実績が多数あります。従来のハンドメイド(ハンドレイアップ)の工法の他に、RTMやL-RTMといった注入式の工法、SMCプレス工法など、顧客のニーズに対応した成形法をご用意しております。その中でも当社が現在力を入れている真空成形法は、熟練度に依存せず、作業環境を改善できる次世代の工法として風力発電FRP設備の製造・保守にも対応できるよう日々研究を重ねております。

風力発電分野の取組み

PR・挨拶

本社工場を、広く地域に開放した風力発電所用FRP製ブレードの補修訓練センター及び研究開発センターへリニューアルし、オープンさせました。今後風力発電所が増えることが予想され、安定的に電力を供給するためには、ブレードエンジニアの人材も増やす必要があります。

社員の育成だけでなく、ブレードエンジニアに興味のある方、新事業として取り組みたい事業者様にも広く施設を開放し、FRPの基本技術とブレードの補修技術をトレーニングします。これにより、多くのブレードエンジニアを育成することを通して、自然エネルギー需給の安定化を図り、政府の目指す脱炭素社会達成の一翼を担いたいと思っております。

これまでの実績

風力発電所での保守実績

- 国内15カ所、海外(洋上)1カ所
(2020年5月～現在)
導入人数 20名

具体的な提案

自社開発したウルトラライトプレーン(超軽量飛行機)の成形技術を基礎として発展させた、真空成形法では、品質安定化に係る技術で特許を出願中です(現在公開されております)。ナセルやブレードなどの大型成形物の他、薄肉・軽量化のニーズに対してもご提案させていただきます。

対応項目

■ブレード部 ■ナセル部 ■メンテナンス関係 ■輸送関係